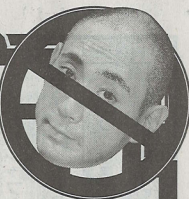


酒席トラブル防止へ

力士会 金銭を
白鵬提案で外部専門家招き危機管理講習会

力士会に参加した白鵬(中央)ら関取衆

角界から海老蔵を出すな、大相撲の関取衆による力士会が22日、東京・両国国技館で行われ、外部の専門家を招いて「危機管理」をテーマにした講習会を開いた。横綱白鵬(25川宮城野)の提案で実現したもので、元横綱大鵬の納谷幸喜氏と親交のあるコンサルティング会社クリンの渡部藍社長(47)らから、歌舞伎俳優市川海老蔵が飲酒して殴られたような、酒席でのトラブルを未然に防ぐための助言と、対処法を学んだ。

白鵬提案で外部専門家招き危機管理講習会

角界から海老蔵を出すな、大相撲の関取衆による力士会が22日、東京・両国国技館で行われ、外部の専門家を招いて「危機管理」をテーマにした講習会を開いた。横綱白鵬(25川宮城野)の提案で実現したもので、元横綱大鵬の納谷幸喜氏と親交のあるコンサルティング会社クリンの渡部藍社長(47)らから、歌舞伎俳優市川海老蔵が飲酒して殴られたような、酒席でのトラブルを未然に防ぐための助言と、対処法を学んだ。

クリンに映し出し、講師3人が危機管理について説明していった。クリンの渡部社長は「海老蔵」ではなくて、酒席での注意点をどう伝えるか、力士の方は立つて日常的に問題が起こる可能性がある」と、11月に酒席で殴られ重傷を負った市川海老蔵の例も挙げたという。普段は約30分、終わる力士会が、この日は1時間半超えていた。講習の主な内容は①問題を起さないために②問題が起きた時に③どうするか、だ。①については詳細は明かされなかったが、②については専門家に相談し、勝手に示談に持ち込まないよう助言された。元東芝府中ラビ1部の元でもある渡部社長は「我々はいくつも相談に乗るつもり。スポーツ選手の役に立たい。今後も定

狙われやすい

講習後には講師陣に握手を求める関取衆も現れるなど、反響は大きかった。高見盛は「海老蔵事件で、自分も防しなさいといっている」と思っていた。酔っぱらいにからまれた時も愛さず、けんか、我を主張しなさい、白鵬も「我々は普段の生活に関することも意識しないとけい、正意識の向を訴えた。

角界は横綱朝青龍関が今年2月、市川海老蔵と同様に酒席でのトラブルから引退に追い込まれた。ほかにも薬物や傷害事件、野球賭博など近年は悪いイメージが回っている。渡部社長は「狙われやすい。酔っぱらって自転車に乗り、一般

の方を倒した時にどう対処すべきかなども考えていかなければならない。1人倍受ける必要性を説いた。「海老蔵事件」を反面教師に、力士にはあらためて汚名返上、体面改善へ気を引き締めたい。」【高田文彦】

弟子の指導徹底へ

師匠会で理事長通達

大相撲の部屋持ち親方による師匠会が22日、東京・両国国技館で行われた。5日に未成年の弟子、口力士(既に引退園を受理)が福岡県内で窃盗未遂などの疑いで逮捕されたことを受け、放駒理事長(元大鵬)は、弟子の指導・管理を徹底するよう通達。さらに九所場所を休場した土が同場所中に東京都内で深夜まで外出して飲食していることが発覚し、重ねて注意を呼び掛けた。ほか部屋付き親方が処罰の対象となることで、力士の自動車運転禁止、部屋関係者の情報開示の徹底などを確認した。九所場所中に三保関部屋が口力士を運転した映像が動画サイトに投稿された。三保関親方(元関増田山)が厳重注意を受けた。

